

技術講習会のご案内

工学部・工学研究科技術部では、工学研究科・工学部の学生の皆様、および教職員の方を対象に、技術講習会を開催しています。

今年度(平成21年度)も「ひずみ測定を応用した加速度センサーの試作と特性解析」と題しまして、次の要領で開催いたしますのでご参加下さるようお願いいたします。

テーマ： ひずみ測定を応用した加速度センサーの試作と特性解析

日時： 平成21年12月16日(水) 10時~17時
平成21年12月17日(木) 13時~17時
* 1日のみの参加も可能です。

場所： 技術部室(分子素材棟4階の南側の部屋です 情報工学科寄り)

申込： 参加をご希望される方は、技術部の計測・情報システムグループ宛に、連絡先(メールアドレス、研究室など)および受講希望日(16、17日の2日間、16日または17日のみ)を明記の上、12月15日(月)までに次のメールアドレスへ申し込んで下さい。
メールアドレス tech-info@eng.mie-u.ac.jp

技術講習会への参加人数は5名程度とさせていただきます。

希望者が多数の際には、こちらで調整させていただきます。

なお、お申し込みいただいた方には、15日(火)の午前中にご連絡いたします。

ご質問等がございましたら、計測・情報システムグループまでメールにてお願いいたします。

講習会の概要

16日(水)午前： ひずみゲージおよびひずみゲージを用いた計測に関する講義

ひずみゲージの構造、特性、および今回製作する加速度センサーへの応用についての講義を行います。また、加速度を求める際の不要な物理量(ノイズ)を相殺するための方法についても紹介します。

16日(水)午後： 加速度センサーの試作および動作試験

薄い高速度鋼の板にひずみセンサーを裏表の計4箇所貼り付け、両端固定梁に組み付けた後、リード線のはんだ付けを行います。最後に錘を取り付け完成させます。

試作したセンサー部に自重を掛け、加速度に相当する出力が得られることを確認します。

17日(木)： 加速度センサーの特性の測定

試作した加速度センサーに定量的な振動を加え、周波数応答と位相特性を求め、出力信号に含まれる動的ひずみについての考察を行います。